

令和6年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(中堅職員編) A 実施要項

| | |
|---------|---|
| 1 目 的 | <p>人事制度の一つとして、仕事のやりがいや将来の見通しを描くための<u>キャリアパス</u>※が重要であると考えられています。</p> <p>福祉職員が自らの<u>キャリア</u>※の道筋を描き(見える化)、それぞれの段階に応じた能力の向上を目指すとともに、各法人・事業所が積極的に職員のキャリアパスに関与し支援することを目的として開催します。</p> <p>※キャリアパスとは…キャリアアップの道筋を描き、段階に応じて求められる能力を段階的・体系的・計画的に習得すること</p> <p>※キャリアとは…「生涯を通じた職業人生経路」「時間軸で見た職業生活のパターン」を意味すること</p> |
| 2 研修形態 | <p>集合型研修 ※研修日程のとおり</p> |
| 3 開催日時 | <p>令和6年6月27日(木)～6月28日(金)【2日間】</p> |
| 4 開催場所 | <p>セキショウ・ウェルビーイング福祉会館4階 大研修室 (水戸市千波町1918)</p> |
| 5 対象者 | <p>社会福祉施設・事業所に勤務する、担当業務の独力遂行可能な中堅職員 (採用後概ね3年～5年程度) 【定員】78名</p> <p>※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。(先着順)</p> |
| 6 受講料等 | <p>1人あたり 8,000円 (税込み・受講料6,000円+指定テキスト代及び送料2,000円)</p> <p>※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、振込期限までに必ずお振込みください。</p> |
| 7 申込方法 | <p>研修システムにより、お申込ください。</p> <p>※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。</p> |
| 8 申込期間 | <p>令和6年4月8日(月)～令和6年5月15日(水)まで</p> |
| 9 留意事項 | <p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するポリシーについて」をご確認ください。 この場合、テキスト代及び送料は返金いたしませんので予めご了承ください。</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 開催方法などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ <u>研修中の録画・録音・撮影、資料等の無断転用は固くお断りいたします。</u></p> <p>⑥ 昼食はご自身でご用意ください。研修室内のみ飲食可能です。</p> |
| 10 修了証 | <p>受講者は、研修アンケートを期限までに提出してください。</p> <p>アンケート提出後、「研修システムマニュアル Ver10」のP32もしくは「研修アンケートの提出方法」を参照のうえ修了証をダウンロードしてください。</p> |
| 11 問合せ先 | <p>社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部(仲田・大谷)</p> <p>TEL: 029-244-3755</p> <p>E-MAIL: kenshu@ibaraki-welfare.or.jp</p> |

【事前課題】

| 事前課題 | ねらい |
|--|--|
| <p>参加申込後、事務局から受講決定者に送るテキストを読み込んで、「事前学習」及び「プロフィールシート」に取り組んでいただきます。</p> <p>※詳細は、テキスト等を送付した際にご案内いたします。</p> <p>※上司コメント欄に、参加者の直属の上司にあたる方にも激励コメントを記入していただきます。</p> <p>※事前課題を事務局に提出されなかった場合は、当日の研修には参加できません。</p> | <p>① 参加者は、自身のこれまでの振り返り、これからの職業人生を考える機会となる。文字化することで、中堅職員としての意識が芽生える。</p> <p>② 事業所側は、組織の中堅を担う職員としての期待をこめて、研修に送り出す。</p> |

研 修 日 程

【集合研修1日目：6月27日】

| 日 程 | 研 修 科 目 | ねらい |
|--------------------------|--|--|
| 9:15～ 9:50 9:50～10:00 | 受 付 開講／挨拶・オリエンテーション | |
| 10:00～12:00 【120分】 | セッション1【基軸科目の講義と演習】 <研修オリエンテーション> ・研修オリエンテーション <中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理> ・導入講義 ・相互自己紹介 ・フィードバック講義 | 本研修の趣旨とプログラムを理解する。 中堅職員の役割やキャリアデザインの必要性などを理解する。 |
| 12:00～13:00 | 休憩・昼食 | |
| 13:00～15:00 【120分】 | セッション2【基礎科目の講義と演習】 <福祉サービスの基本理念・倫理の理解を深める> <中堅職員としてのフォロワーシップの醸成> ・導入講義 ・理解促進テスト個人ワーク ・グループ討議 ・フィードバック講義 | 福祉サービスの基本理念と倫理の理解を深める。 中堅職員としてのフォロワーシップを醸成する。 |
| 15:10～17:10 【120分】 | セッション3【重点科目の講義と演習】 <チームケアと問題解決－遭遇要因分析> ・導入講義 ・遭遇要因分析ワークショップ ・発表 ・フィードバック講義 | チームケアと問題解決のあり方を体験的に学ぶ。 実践研究の意義を確認し、手法を体験する。 |
| 17:10 | 1日目閉講 | |

【集合研修 2 日目 : 6 月 28 日】

| 日 程 | 研 修 科 目 | ねらい |
|------------------------|--|---|
| 9:00～ 9:30 | 受 付 | |
| 9:30～11:30 【120 分】 | セッション4【啓発科目の講義と演習】 ・ 導入講義 ・ 啓発課題個人ワーク ・ グループ討議 ・ フィードバック講義／重点啓発目標の設定 | 各章の内容について自身の理解度レベルのチェックを行う。 これからの自己啓発の課題を明確にし、重点啓発目標を設定する。 |
| 11:30～12:30 | 休憩・昼食 | |
| 12:30～14:30 【120 分】 | セッション5【行動指針の策定】 ・ 導入講義 ・ 行動指針マップづくり／グループ討議 ・ 発表 ・ フィードバック講義 | 中堅職員として、これから何を大切にし、どのようなことを留意すべきか明らかにする。 これまで学んだこと、グループでの討議をもとに、自己変革につなげる。 |
| 14:40～16:40 【120 分】 | セッション6【キャリアデザインとアクションプランの策定】 ・ 導入講義 ・ 個人ワーク ・ 相互紹介 ・ 総括講義 | これまでの自身のキャリアを振り返りながら、これからのキャリアを考える。 自己イメージを明確にし、自己の中長期の課題を明確にする。当面の重点目標を設定し、アクションプランを策定する。 |
| 16:40 | 閉 講 | |

【講師】

※中央福祉学院福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者養成研修会修了者
 児童養護施設 同仁会子どもホーム施設長 芳賀英友 氏
 特別養護老人ホーム ウェルポート鹿嶋の郷施設長 坂本幸恵 氏
 障害者支援施設 真壁授産学園施設長 吉原大樹 氏
 グループホーム愛光管理者 柴田正樹 氏
 社会福祉法人 ナザレ園副理事長 菊池譲 氏
 救護施設 ナザレ園副施設長 松葉晶 氏
 特別養護老人ホーム ふるさと副施設長 久保田清尊 氏

【事後課題】

| 事 後 課 題 | ねらい |
|---|---|
| 研修終了後、研修時に参加者に配布された「私のキャリアデザインシート（挑戦目標とアクションプラン）」に取り組んでいただきます。 ※上司からのアドバイスコメント欄に、参加者の直属の上司にあたる方に激励コメントを記入していただきます。 <u>※事後課題を事務局に提出されなかった場合は、修了証を発行することができません。</u> | ① 研修で学んだことを整理し、自身のキャリアビジョンを描くことができる。目標を具体化して、実行できる。 ② 事業所側は、研修で学んだことへのねぎらいと、中堅職員としての期待をこめて、前向きなアドバイスを送る。 |

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程について

1. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程とは

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(以下、本課程)とは、高齢者福祉や障害者福祉、児童福祉などの福祉の全分野(以下、「福祉」と総称)に共通して求められる能力を開発するための基礎研修として、全国社会福祉協議会が開発したものであり、以下の目的と特徴があります。

●目的

- ①福祉・介護職員が、自らのキャリアアップの道筋を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得することを支援する。
- ②各法人、事業所が主体的に職員のキャリアパスを整備し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援する。

※キャリアパスとは…キャリアアップの道筋を描き、段階に応じて求められる能力を段階的・体系的・計画的に習得すること

※キャリアとは…「生涯を通じた職業人生経路」「時間軸で見た職業生活のパターン」を意味することば

●特徴

- ①福祉職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に図る。
- ②あらゆる事業種別・職種を横断した福祉職員全般を対象とする。
- ③研修内容の標準化を図り、全国共通の基礎的研修とする。
- ④さまざまな研修実施機関・団体が連携して実施する。

2. 受講対象

本課程は、あらゆる事業種別・職種を横断した福祉職員全般を対象としています。さらに、福祉職員を以下の5階層に区分し、それぞれに対応した研修プログラムを設定しています。

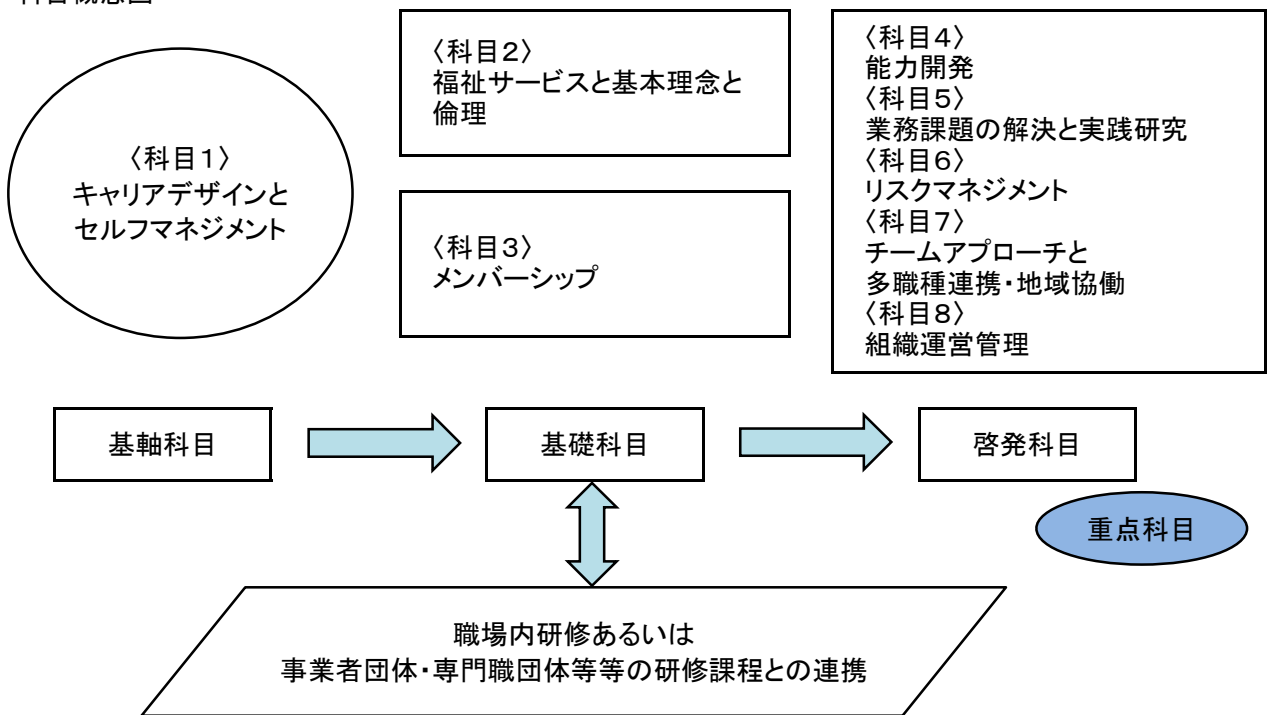
※本県では、令和6年度は中堅職員コースのみを実施します。

| 階層 | 想定する受講対象者 | 教育・研修内容 |
|------------|--|---|
| 新任者コース | ●新卒入職後3年以内の職員 ●他業界から福祉職場への入職後3年以内の職員 | ●サービス提供者、チームの一員としての基本を習得する。 ●福祉職員としてキャリアパスの方向を示唆する(無資格者には資格取得を推奨する)。 |
| 中堅職員コース | ●担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員 (入職後概ね3～5年の節目の職員) | ●中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得する。 ●中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する。 |
| チームリーダーコース | ●近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ●現に主任・係長等に就いている職員 | ●チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得する。 ●チームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する。 |
| 管理職員コース | ●近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員 ●現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員 | ●管理者としての役割を遂行するための基本を習得する。 ●管理者としてのキャリアアップの方向を示唆する。 |
| 上級管理者コース | ●近い将来施設長等運営統括責任者の役割を担うことが想定される職員 ●現に施設長等運営統括責任者に就いている職員 | ●トップマネジメントとしての役割を遂行するための基本を習得する。 ●統括責任者としてのキャリアアップの方向を示唆する。 |

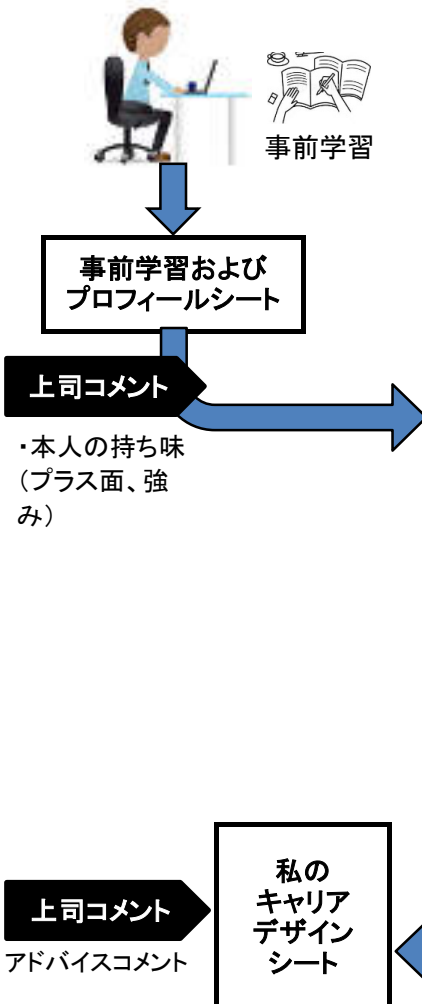
3. 内容

本課程は、基軸科目、基礎科目、啓発科目、重点科目から構成されています。研修プログラムは、自己学習(事前学習)と面接授業を組み合わせる実施します。

科目概念図



I 自己学習



II 面接授業

| | プログラム | 内容 |
|------|------------------------|--|
| 第1日目 | 基軸科目の講義と演習 (テキスト第1章) | ・自己学習で作成したプロフィールシートについて、グループ内で相互紹介します。 ・テキスト第1章の内容を確認し、キャリアデザインの目的や意義について理解を深めます。 |
| | 基礎科目の講義と演習 (テキスト第2・3章) | ・理解促進テスト(10問、正誤式)について、個人およびグループで取り組み、第2章・第3章の内容について理解を深めます。 |
| | 重点科目の講義と演習 | ・各階層で特に重要なテーマについて重点的に学びます。 |
| 第2日目 | 啓発科目の講義と演習 (テキスト第4～8章) | ・テキスト第4～8章のポイント25項目について、自らの理解度を確認します。 ・さらに、上記のなかから、大切だと思うものを選ぶことで、自らが目指したい職業人としての姿を描くための素材を見つけます。 |
| | 行動指針の策定 | ・自己学習および面接授業で確認した各科目のポイントをもとに、グループで、各階層職員としての行動指針を作成します。 ・キャリアデザインシートを描く前に、グループメンバーと意見を交わすことで、視野を広げ、新たな気づきを得ます。 |
| | キャリアデザインシートと行動計画の策定 | ・上記で作成した行動指針をふまえ、今度は自らのキャリアデザインを描きます。 |